

(令和2) 年度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(京都市岩倉南) 児童館・学童保育所

行事名	実施回数	学童クラブ児童					登録外児童		ボランティア			その他	合 計	内 容	
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1～3年	4～6年	中学生	大学生				大人
(1) 生活援助機能															
避難訓練	12	362	204	178	55									799	災害時の身の守り方を知る。
おやつ提供	毎日														
手洗い・うがいの励行	毎日														
集団引率	9	51	15	17	11									94	集団下校時に付き添い、安全を見守る。また、交通安全指導を行う。
インターロッキング迎え	15	318	0	0	0									318	1年生を対象に、小学校と連携し学童までの帰館の支援を行う。
(2) 子ども育成機能															
昔遊び	5	0	0	0	0									0	設定はしたが、参加者がいなかった。
コマ遊び	7	32	19	22	2									75	各クラスに分かれてコマ遊びを楽しむ。
コマ検定	1	0	0	0	0									0	コマの技を練習し、検定に挑戦する。設定はしたが参加者はいなかった。
お手玉	6	13	0	0	0									13	各クラスに分かれて、お手玉遊びを楽しむ。
お手玉検定	1	0	0	0	0									0	お手玉の技を練習し、検定に挑戦する。設定はしたが参加者はいなかった。
けん玉	6	3	5	0	0									8	各クラスに分かれて、けん玉遊びを楽しむ。
けん玉検定	1	0	0	0	0									0	けん玉の技を練習し、検定に挑戦する。
ドッジボール教室	15	185	22	60	0									267	登録制の活動で、月に数回開催。ドッジボールのルールを知り、遊ぶ。
ドッジボール	5	44	39	43	11									137	登録制とは別で、ドッジボールをみんなで楽しむ。
めんこ作り	1	28	15	17	4									64	昔遊びの一つとして、自分だけのオリジナルのめんこを作る。
めんこ	4	43	8	20	0									71	自分で作っためんこを使って昔遊びを楽しむ。
折り紙遊び	3	8	7	11	2									28	バクバカラを作って、折り紙遊びを楽しむ。
プラバン	2	31	9	5	9									54	夏休みの制作として、プラバン作りを楽しむ。
紙コップ積み木	4	35	23	20	0									78	紙コップを積み上げて遊び、集中力やバランス感覚を養う。
コースター作り	2	44	27	26	8									105	夏休みの制作として、オリジナルのコースターを作る。
しおり制作	3	73	47	68	10									198	季節の自然物を織り交ぜて、オリジナルのしおりを作る。
エコの日	12	355	209	174	40									778	エコについて考える。廃材を使った制作や遊びを提案する。
駄菓子屋さん	1	40	16	23	4									83	3年生が企画、運営をする。お店屋さんごっこのように楽しむ。
マンカラ大会	1	12	6	19	0									37	夏休みに参加者を募り、マンカラのトーナメント戦を行う。
七夕制作	1	29	21	22	6									78	七夕に向けて、短冊に願い事を書く。また、季節の制作をする。
笹飾り	1	47	24	24	8									103	自分の書いた短冊や制作を大笹に飾り付ける。
七夕の話	1	31	22	13	8									74	絵本などを用いて、七夕の由来を知り、文化に親しむ。
夏祭りごっこ	1	39	20	23	4									86	3～4年生が企画をし、ヨーヨー釣りやビンゴゲームを楽しむ。
マラソン教室	12	283	153	89	40									565	冬の時期に、外遊びの前に運動場を走り、元気に体を動かす。
ハロウィン制作	1	35	26	21	6									88	ハロウィンの行事に向けて、お菓子を入れるためのバッグを作る。
大掃除	6	87	51	44	13									195	児童館の掃除をする。
敬老の日のプレゼント	2	27	24	25	6									82	自分のおじいちゃん、おばあちゃんに向けて、手紙を書く。
クリスマス制作	1	35	21	21	7									84	松ぼっくりに飾り付けをして、ミニツリーを作る。
お正月遊び	1	15	12	12	2									41	冬休み中にお正月ならではの遊びを楽しむ。
百人一首大会	1	28	15	18	4									65	各学年に分かれて、全員参加で百人一首を楽しむ。
節分の由来	1	36	17	13	6									72	絵本などを用いて、節分の由来を知り、文化に親しむ。
豆つかみ大会	3	42	10	24	8									84	各学年に分かれて、学童利用児が全員参加で豆つかみを楽しむ。
ひな祭り制作	1	35	19	9	3									66	ひな祭りの行事に向けて、紙粘土を使用して、雌雛と雄雛を作る。
お誕生日会	12	390	214	195	54									853	毎月1回誕生月の子どもをお祝いする。
お祝いの会	3	59	35	31	8									133	みんなで1年生の入会を祝う。
ひな祭りの由来	1	32	17	15	7									71	絵本などを用いて、ひな祭りの由来を知り、文化に親しむ。
お楽しみ会	1	38	16	6	6									66	皆で1年を振り返り、出し物などを楽しむ。
ドッジボール大会	1	32	16	9	3									60	館内でグループ分けをしてドッジボール大会を楽しむ。
(3) 子育て支援機能															
夏休みの過ごし方の説明会	中止														新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止となる。

*注1 行事名は、(1)生活援助機能 (2)子ども育成機能 (3)子育て支援機能に分類して記入すること
 *注2 2クラス以上の館所で、クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること

(令和2) 年度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(岩倉南) 児童館・学童保育所

	活動の基本目標（指針）	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題
生活援助機能	<p>安全・衛生の確保</p> <p>健康の管理・情緒の安定</p> <p>基本的生活習慣の確立</p> <p>社会生活技術の獲得</p>	<p>整理整頓の指導 健康管理・手洗いの指導 安全指導</p> <p>生活リズムを整える</p> <p>おやつ提供</p> <p>障がいのある児童との関わり</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自分の身の回りの整理整頓を習慣付けるため、随時声掛けに努めた。 手洗い、マスクの着用、ハンカチを身につけるよう指導した。また、アルコールによる消毒も徹底した。 事故防止の為、小学校下校時、児童館下館時の見守りや安全指導を徹底した。 集団帰りの際、子どもたちの集団の意識が低く、その都度注意を促し、帰り道の引率をするなどして帰宅指導を行った。 宿題をする習慣作りのため、全体での宿題時間を設ける。 緊急事態宣言発令時に休校になった学校の児童を午前8時より受け入れを行い、規則正しい生活が送れるようにした。 アレルギーのある子の情報を把握しておやつを提供した。季節や行事に合わせておやつを提供を工夫した。 おやつ中は一定の距離を確保し、コロナウイルスの感染拡大防止に努めた。消毒の徹底、黙食の励行も行った。登録人数の多さから、蜜を避けられない状況が課題である。 他児と同じ生活ペースで進めることができなかったが、その子に合わせた関わりをし安心して過ごせるように支援した。多くの児は、特性を感じ取り受け入れていたが、一部の児童から、からかうような言葉があった。その都度、指導をし繰り返し伝えていくことが必要である。
子ども育成機能	<p>生活体験の拡大</p> <p>社会性の養成</p> <p>自立の促進と自主性の尊重</p>	<p>行事</p> <p>集団遊び</p> <p>当番活動</p> <p>館外活動</p> <p>グループ活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> 高学年を中心に、夏祭りや駄菓子屋さんなど企画運営を任せる活動を行った。低学年に楽しんでもらえるよう工夫を考え、思いやりの気持ちや最後まで責任感をもってやり遂げる経験ができた。 ドッジボール教室やドッジボール大会を通して、異年齢の交流が深まったと考える。中には苦手意識のある児童もみられるため、その子たちが活躍できる機会や遊びの提供が今後の課題である。 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、当番活動に制限があった。頼られる経験や自主的な取り組みの経験が例年よりも少なくなったと考える。当番活動の取り組みに工夫が必要である。 館外活動ができない年であった。その分、児童館での活動に切り替え、集団遊びに力を入れた。 コロナ禍の状況から、グループ、クラスでのまとまりができにくかった。当番活動やグループで食事をとることもできなかったため、遊びの時以外のつながり作りの機会が少なかった。そのことから、自主性を発揮する場面も以前より減ったと考える。
子育て支援機能	<p>子育てに必要な情報の提供と交換</p> <p>子育ての仲間づくり</p> <p>子育てを支えるネットワーク形成</p>	<p>保護者と児童館が連携を図る</p> <p>おたよりの発行 連絡帳の活用 長期休暇の過ごし方の説明会</p> <p>子育て相談</p> <p>小学校行事</p>	<ul style="list-style-type: none"> 各校の行事予定や休みの情報は、学校や保護者から予定表を頂いたり、緊急時の対応等連携を図る。 小学校とのお便りの交換をし活動の情報共有をした。 保護者と連絡帳を通して児童の状況を共有した。 今年度はコロナウイルス感染拡大防止の観点から、実施ができなかった。 必要に応じて保護者と個別の面談を行った。子どもの状況にあわせて、環境設定など支援をした。お迎えでない家庭の保護者や、忙しい家庭の方と話をする機会が少なかったため、広い関わりが課題である。 今年度はコロナウイルス感染拡大防止の観点から、小学校行事の見学ができなかった。学校での姿や様子を知る機会が減り残念であった。